

第**35**期
明光レポート

2018年9月1日～2019年8月31日



個 別 指 導 の 明 光 義 塾 !



明光ネットワークジャパン

証券コード：4668

はじめに

株主の皆様におかれましては、平素より当社への格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

第35期におきましては、明光義塾チェーン全体で授業品質・サービスレベルの向上に努め、生徒の成績向上・目標達成を追求するとともに、一貫したマーケティング戦略により明光義塾の優位性の訴求に取り組んでまいりました。

結果として、連結決算で売上高19,967百万円、営業利益1,775百万円となり、計画を下回る結果となりましたものの、前期比増収増益を達成することができました。



代表取締役社長 山下 一仁

今後の成長に向けて

第36期におきましては、企業間の差別化競争が激化している中で、明光グループが未来への価値を創造し続ける企業グループであるために、「明光義塾事業の再構築」、「既存事業の拡大・強化」、「新規事業の創出」、「人材・組織改革」に取り組み、成長基盤を構築する基礎固めの1年といたします。

当社グループは今後においても、市場環境の変化に柔軟に対応しながら、グループ事業のあるべき将来像を描き、収益機会を創造し、持続的な成長の実現を目指してまいります。

配当・株主優待制度について

当期の年間配当金につきましては、30円とさせていただきます。また、株主優待制度としては、株式の保有年数と株式数に応じたクオカードを進呈しております。

来期の配当につきましては、1株当たり年間配当金30円を予定しております。

株主優待制度につきましては、現行制度にて引き続きクオカード進呈とさせていただきます。

今後も各事業において成長を図り、企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様には、今後とも格別のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

MEIKO VISION

「民間教育企業」そして「自己実現支援企業」としての役割を果たすことで社会に貢献し、社会からその存在を認められる社会的存在価値の高い企業に成長していきます。

当社はこれからも、顧客・株主・社員の三位一体の繁栄を目指し、常に前進し続けます。



経営理念

教育・文化事業への
貢献を通じて人づくりを目指す
フランチャイズノウハウの
開発普及を通じて
自己実現を支援する



基本方針

教育・文化事業への
貢献を通じて
顧客・株主・社員の
三位一体の繁栄を目指す

教育理念

個別指導による
自立学習を通じて
創造力豊かで自立心に富んだ
21世紀社会の人材を
育成する

明光グループ

明光ネットワークジャパン

学習塾事業



明光義塾事業
日本初の個別指導塾の運営



早稲田アカデミー個別進学館

早稲田アカデミー個別進学館事業
難関校・上位校向け進学個別指導塾の運営



スタディクラブ事業
ICTを活用した次世代型個別指導塾の運営



ESL クラブ
バイリンガル講師による個別英語スクール

スポーツ事業



明光サッカースクール事業
サッカースクールの運営

幼児・学童事業



明光キッズ事業
学童保育+習い事+幼児教室の運営

教育・文化事業を核として さらなる成長を図り、 人づくりのトップカンパニーとなる

グループ企業

学習塾事業



**株式会社MAXIS
エデュケーション**
「明光義塾」「早稲田アカデミー
個別進学館」の運営
連結子会社（100%出資）

K. LINE Co., Ltd

株式会社ケイライン
「明光義塾」の運営
連結子会社（100%出資）



**株式会社ケイ・エム・ジー
コーポレーション**
「明光義塾」の運営
連結子会社（100%出資）

日本語学校事業



国際人材開発株式会社
日本語学校「JCLI 日本語
学校」の運営
連結子会社（100%出資）



株式会社早稲田EDU
日本語学校「早稲田EDU
日本語学校」の運営
連結子会社（100%出資）

医系予備校事業

東京医進学院

株式会社東京医進学院
医系予備校の運営
連結子会社（100%出資）

学校支援事業



株式会社古藤事務所
大学教育に関する事業等
連結子会社（100%出資）



株式会社ユーデック
学内予備校の運営、
模試・教材の制作・販売等
連結子会社（88.4%出資）



株式会社晃洋書房
学術専門書出版
連結子会社（100%出資）

海外事業

(韓国)
NEXCUBE Corporation, Inc
「明光義塾」個別指導プログラムの提供・FC展開
持分法適用関連会社（23.7%出資）

(台湾)
明光文教事業股份有限公司
「明光義塾」の運営・展開
非持分法適用関連会社（25.0%出資）

(シンガポール)
COCO-RO PTE LTD
シンガポールで幼稚園を運営
非連結子会社（81.1%出資）

全国1,937教室！「明光義塾」ブランドの更なる浸透を図ります。

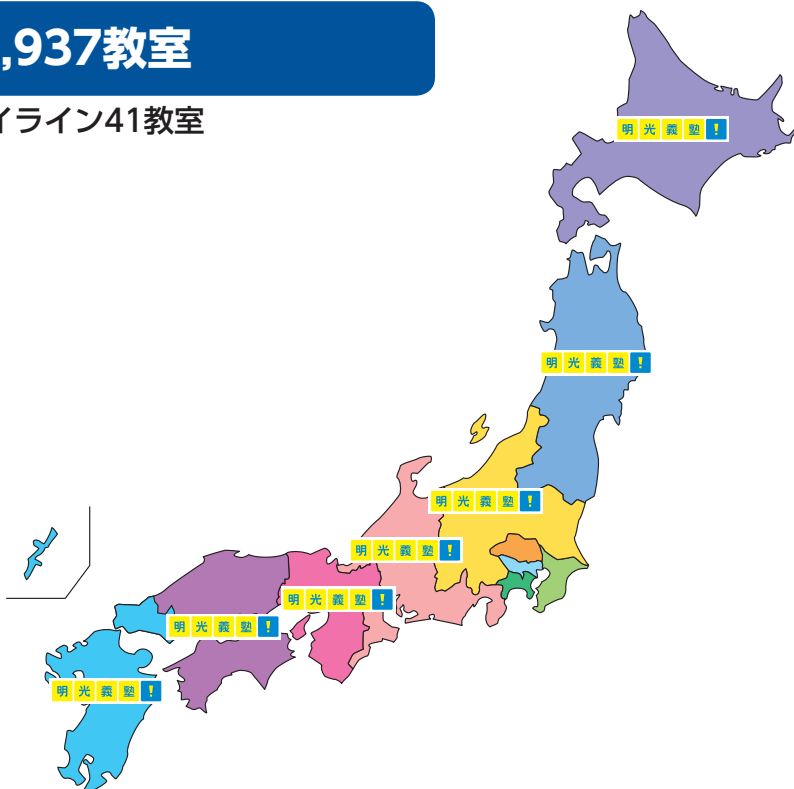
当社が運営する学習塾「明光義塾」は、生徒一人ひとりの学力と個性に合わせたオーダーメイドの「個別指導」を行っており、生徒の「考える力」を伸ばす生徒主体の対話型の授業が特徴です。個別指導塾のパイオニアとして、常に学習塾業界をリードし続けてきました。日本全国で「明光義塾」のネットワークが広がっています。

明光義塾 1,937教室

[直営221教室 MAXIS92教室 ケイライン41教室
KMG43教室 FC1,540教室]

北海道	78教室
東北	158教室
北関東・甲信越	249教室
東京	176教室
神奈川	113教室
千葉	134教室
埼玉	125教室
中部・東海・北陸	275教室
近畿	289教室
中国・四国(山口県除く)	152教室
九州・沖縄(山口県含む)	188教室

2019年8月末現在



当社は、継続した事業運営及び既存事業の成長力確保、収益力強化に向けた事業の基盤強化並びに新たな成長戦略に必要な資金の内部留保による自己資金の充実と、株主の皆様に対する利益還元を最重要政策と位置付けております。今後も持続的な成長と拡大を目指し、投資家の皆様にとって魅力ある資本配当政策を実施いたします。

1. 基本方針

継続した事業運営及び既存事業の成長力確保、収益力強化に向けた事業の基盤強化ならびに、新たな成長戦略に必要な資金の内部留保による自己資本の充実と、株主の皆様に対する利益還元を最重要政策と位置付け、今後とも株主の皆様のご期待に応えるべく努力してまいります。

2. 資本効率目標

高水準なROEの達成に努めてまいります。

3. 自己株式買付け方針

事業環境、投資機会、当社株式の流動性及び市場価格への影響並びに当社財務状況を総合的に勘案し、柔軟且つ機動的に判断することを基本方針といたします。

4. 配当政策

経営成績の伸長に見合った成果の配分を基本方針としており、安定的な成果の配分を実施してまいります。
また株主優待制度は、毎年8月31日現在の株主名簿に記載又は記録された1単元（100株）以上の当社株式を保有されている株主様に対して、保有株式数並びに継続保有年数により、以下の金額相当のQ.U.Oカードを贈呈いたします。

継続保有年数 保有株式数	継続保有3年未満	
	継続保有3年以上※	
100株以上500株未満	1,000円相当	3,000円相当
500株以上1,000株未満	2,000円相当	4,000円相当
1,000株以上	3,000円相当	5,000円相当

※株主名簿に同一番号で3年（7基準日）連続で記載されている状態



5. M&A・アライアンス

外部資源の有効活用、事業拡大・成長の観点からもM&A・アライアンスを重要な経営手段として位置づけ、積極的に実施いたします。

Topic 1 ● 株式会社スプリックスと業務提携しました

当社は、2019年10月10日開催の取締役会において、株式会社スプリックス（東証一部、証券コード7030、以下「スプリックス」）との間で、両社が展開している教育事業に関して、業務提携契約を締結することを決議いたしました。

スプリックスは、個別指導塾「森塾」、教育ITでとことん学ぶ個別学習塾「自立学習RED」などの学習塾を展開しているほか、『「教育×IT」で世界No.1になること』をビジョンに掲げ、ITを活用した教材、教室オペレーションシステムの構築にも強みを有しております。個別学習塾「自立学習RED」は、「成績を上げることで生徒の人生に貢献する」という理念を掲げた、ITを活用した講師に依存しない学習塾でフランチャイズ展開を開始しております。

両社は、当社の持つ個別指導塾の運営ノウハウ、フランチャイズ展開ノウハウとスプリックスの持つ教育ITを活用した講師に依存しない個別指導塾の教室オペレーションシステムを融合し、新たな生徒数の拡大を目指して個別学習塾「自立学習RED」を積極的にフランチャイズ展開してまいります。

Topic 2 ● 株式会社tyottoと業務提携しました

当社は、2019年10月10日開催の取締役会において、株式会社tyotto（読み：ちよっと）（以下「tyotto」）との間で、両社が展開している教育事業に関して、業務提携契約を締結することを決議いたしました。

tyottoは、「教育で世界をちよっと良くする」という経営ビジョンを掲げ、大学受験専門のコーチングで学びを引き出す個別指導塾「tyotto塾」を展開しています。「tyotto塾」は、コーチングによる対面指導と、自社開発している学習アプリ「tyotto folio」におけるポートフォリオ機能・リフレクション機能により、主体的に学ぶ意欲を引き出し、学力の向上と生徒の自律を促進しています。また、アクティブラーニング型のオリジナル教育コンテンツ「ProgressTime」を定期的実施することで、答えのない問いに向き合う姿勢や思考力、コミュニケーション力の育成を図っています。

両社は、当社の持つ個別指導塾の運営ノウハウ、フランチャイズ展開ノウハウとtyottoの持つコーチングノウハウ、ICTコンテンツ、アクティブラーニングコンテンツを融合し、新たな生徒層の拡大を目指して「tyotto塾」を積極的にフランチャイズ展開してまいります。